

**(埼玉県委託事業)**

**令和5年度**

**薬局のかかりつけ機能強化推進事業**

**報告書**

**オンライン服薬指導の推進**

**令和6年3月**

**一般社団法人埼玉県薬剤師会**

## 目 次

1. 背景	P. 1
2. 目的	P. 1
3. オンライン服薬指導に関する研修会の実施	P. 1
4. アンケート調査の実施	P. 1
5. アンケート調査の結果	P. 2
6. 考察	P. 6
※ 資料	P. 7
・ 研修会資料（資料 1）	
・ オンライン服薬指導に関する研修会アンケート（資料 2）	

## 1. 背景

オンライン服薬指導は、情報通信機器を活用しつつ実施する服薬指導であり、厚生科学審議会医薬品医療機器制度部会の「薬機法等制度改革に関するとりまとめ」（平成 30 年 12 月 25 日）を踏まえ、令和元年度に所要の法令改正が行われ、令和 2 年 9 月から施行された。

このような中、新型コロナウイルス感染症の流行および拡大に対応するため、厚生労働省は「新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いについて」（令和 2 年 4 月 10 日付け厚生労働省医政局医事課、医薬・生活衛生局総務課事務連絡）を发出し、本来のオンライン服薬指導とは異なる時限的・特例的な対応として、画像のない電話等を用いた服薬指導（いわゆる「0410 対応」）が可能となった。

これらの動き等も含め、オンライン服薬指導等の取扱いに関する見直しが行われ、令和 4 年 3 月 31 日付けで改正省令が公布され、「薬剤師の責任・判断により初回からオンライン服薬指導を実施可能とすること」「オンライン診療・訪問診療において交付された処方箋以外の処方箋においてもオンライン服薬指導の実施を可能とすること」「服薬指導計画の見直し」等が行われた。

オンライン服薬指導の実施にあたっては、その特性を理解した上で有効に活用できるよう適切な体制整備等を行いつつ、患者の個別の状況に応じて薬剤師が薬学的知見に基づき適切に対応することが求められている。

## 2. 目的

オンライン服薬指導の対応ができる薬局の整備を目的として、オンライン服薬指導に対応できる薬剤師の育成強化を図る。

## 3. オンライン服薬指導に関する研修会の実施

下記のとおりオンライン形式で実施し、281 名が受講した。

日程：令和 5 年 9 月 10 日（日）

形式：zoom を使用したオンライン形式

内容：オンライン服薬指導について（資料 1）

講師 （一社）埼玉県薬剤師会 副会長 齊田 征弘

## 4. アンケート調査の実施

上記研修会受講者を対象に、終了時に研修会の効果を検証するためのアンケート調査を実施した。（資料 2）

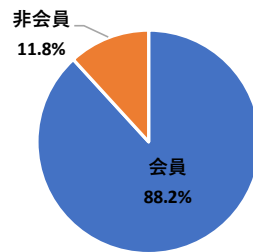
## 5. アンケート調査の結果

受講者 281 名中 161 名から回答があった。

### Q1. 埼玉県薬剤師会会員区分

会員	142
非会員	19

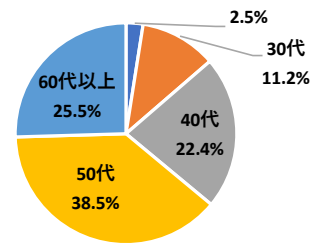
Q1. 埼玉県薬剤師会会員区分



### Q2. 年代

20代	4
30代	18
40代	36
50代	62
60代以上	41

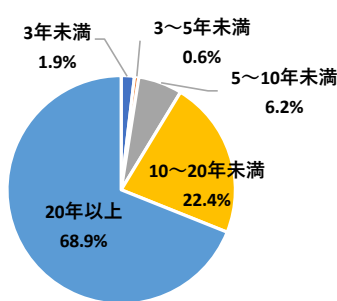
Q2. 年代



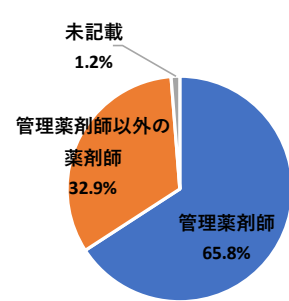
### Q3. 勤務年数

3年未満	3
3～5年未満	1
5～10年未満	10
10～20年未満	36
20年以上	111

Q3. 勤務年数



Q4. 管理薬剤師か否か



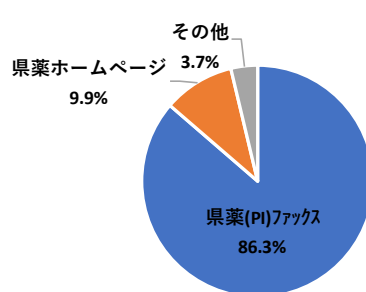
### Q4. 管理薬剤師か否か

管理薬剤師	106
管理薬剤師以外の薬剤師	53
未記載	2

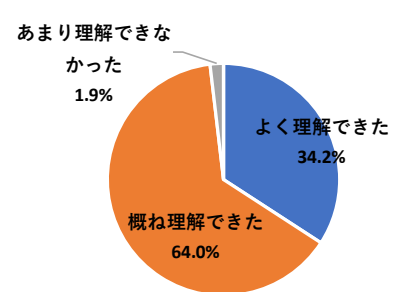
### Q5. 研修会を何で知ったか？

県薬 (PI) ファックス	139
県薬ホームページ	16
その他	6

Q5. 研修会を何で知ったか？



Q6. 制度は理解できたか？



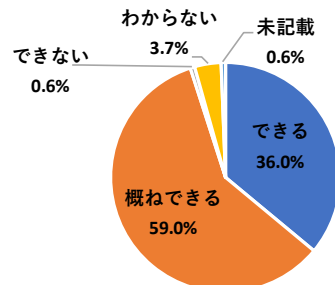
### Q6. 制度は理解できたか？

よく理解できた	55
概ね理解できた	103
あまり理解できなかった	3
ほとんど理解できなかった	0

### Q7. 今後の業務に役立てることができるか？

できる	58
概ねできる	95
できない	1
わからない	6
未記載	1

Q7. 今後の業務に役立てることができるか？

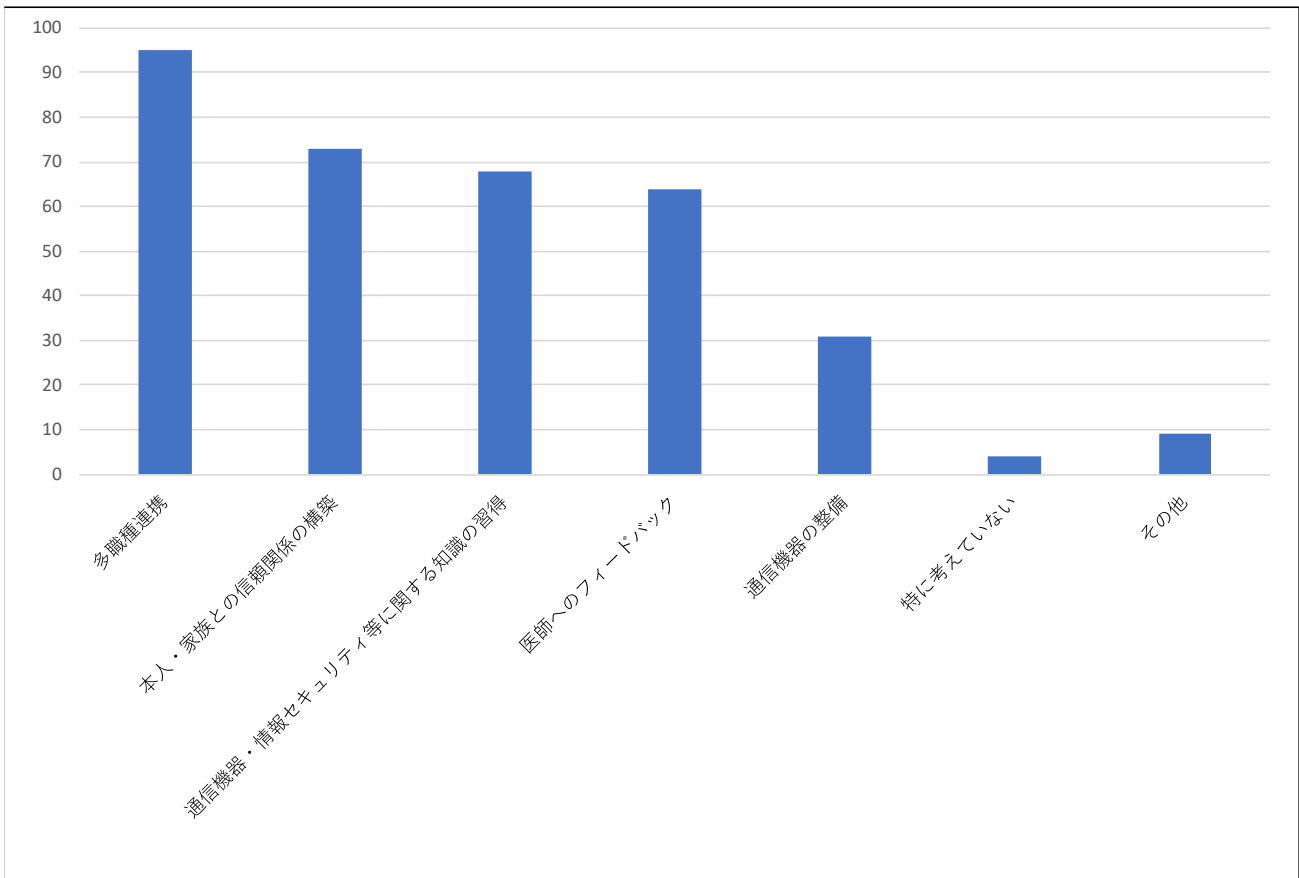


Q8. 明日からどのような行動をしようと思うか？（複数回答可）

多職種連携	95
本人・家族との信頼関係の構築	73
通信機器・情報セキュリティ等に関する知識の習得	68
医師へのフィードバック	64
通信機器の整備	31
特に考えていない	4
その他	9

<その他の理由>

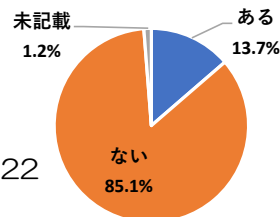
薬局の薬剤師、事務への情報共有
診療報酬の留意点を職場で共有
本日受講してない薬剤師へフィードバック
薬局内スタッフへの情報伝達・共有 算定等個々の業務内容の再確認
研修を受けていない同僚にフィードバックする
会社の社長に、本日の話をして今後の会社の方針を決めてもらおうと思う。
まずは職場内周知
請求をまちがえないようにする。



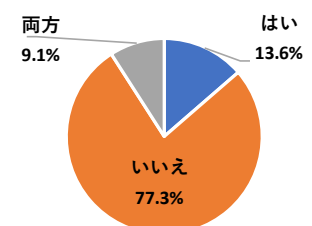
Q9. オンライン服薬指導をしたことがあるか？

ある	22
ない	137
未記載	2

Q9. オンライン服薬指導をしたことがあるか？



Q10. その患者はかかりつか？



Q10. その患者はかかりつか？（Q9：ある）※n=22

はい	3
いいえ	17
両方	2

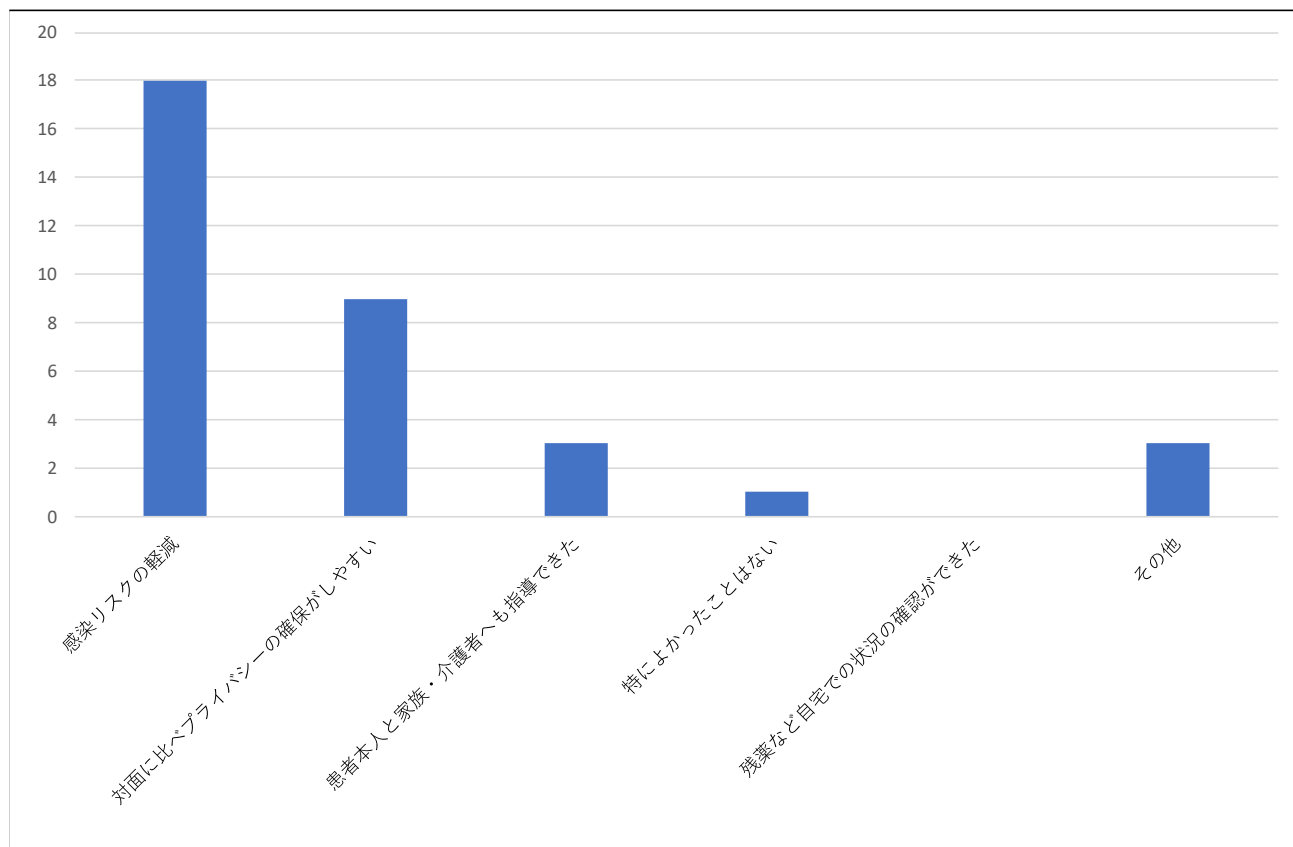
Q11. オンラインで服薬指導をしてよかったこと（複数回答可）（Q9：ある）※n=22

感染リスクの軽減	18
対面に比べプライバシーの確保がしやすい	9
患者本人と家族・介護者へも指導できた	3
特によかったことはない	1
残薬など自宅での状況の確認ができた	0
その他	3

<その他の理由>

遠方の患者であったが、対応している薬局が対応が他になかったため患者の新規獲得ができた

患者様の体調に応じ無理させることなくお薬を届ける事ができた事



Q12. オンラインで服薬指導をした際に困ったこと（複数回答可）（Q9：ある）※n=22

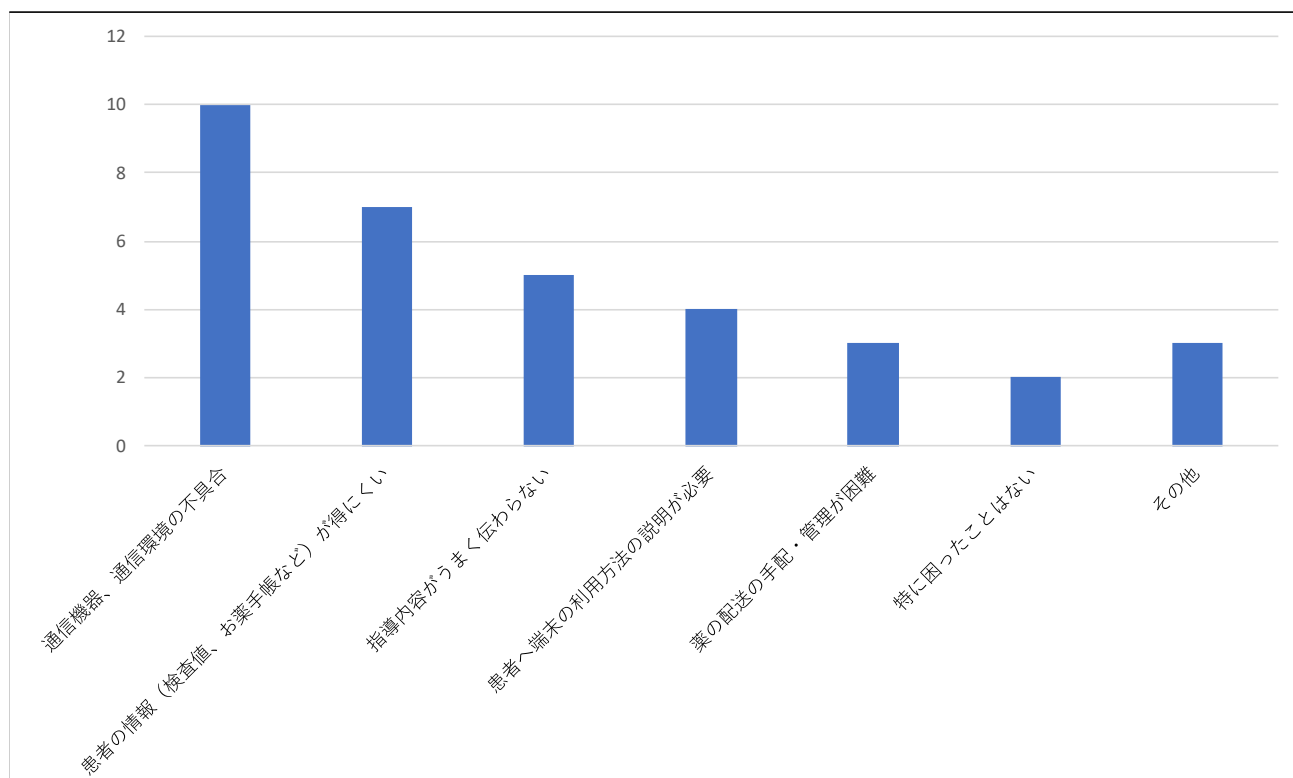
通信機器、通信環境の不具合	10
患者の情報（検査値、お薬手帳など）が得にくい	7
指導内容がうまく伝わらない	5
患者へ端末の利用方法の説明が必要	4
薬の配送の手配・管理が困難	3
特に困ったことはない	2
その他	3

<その他の理由>

薬の届けや会計など

約束の時間にログインしてくれない患者さん

新型コロナ流行中で電話で説明しましたが、指導内容がちゃんと伝わったかどうか確認することが難しかったです。



## 6. 考察

アンケート回答者のうち、オンライン服薬指導の現状については、オンライン服薬指導を行ったことがあると回答したのが、13.66%となり、昨年（20.59%）より若干下回る結果となった。現状でのオンライン服薬指導の実施に関しては、今回の参加者に関しては少ない状況であった。しかし、制度に関しては98%の参加者が理解したとの回答を得られたため、講習会の効果はあったと考える。

また、明日からの行動に関しては、昨年に引き続き、通信機器・情報セキュリティ等の習得があげられ、オンライン服薬指導の意識が高まっていることが示唆された。

その一方で、通信機器の整備、会社の方向性が定まっていないとの意見も上がっており、患者からの希望があっても、薬局での応需体制が整っていないのも現状である。

実際にオンライン服薬指導を行ったことがある薬剤師の見解では、昨年同様、感染リスクの軽減があげられた。また、オンライン服薬指導を行った患者の77%がかかりつけでない事から、どのような患者がオンライン服薬指導を希望しているのかについての分析も必要と考える。

国は、医療DX推進体制整備に今後も注力していくと考えられるが、薬局のセキュリティ対策についての意識は、まだまだ低いと考えられる。今回の結果を踏まえ、埼玉県薬剤師会としてはすべての薬局がオンライン服薬指導に対応できる体制を目指し、ICTを活用した業務などに係る薬剤師の資質向上について取り組んでいくとともに、実際にオンライン服薬指導を行っている薬局の事例発表を交えた研修会、また医療情報システム安全管理に関するガイドラインに沿った運営をすべての薬局が出来るような情報提供を行う必要があると考える。



## オンライン服薬指導に関する研修会アンケート

1. 埼玉県薬剤師会会員区分

会員  非会員

2. 年代

20代  30代  40代  50代  60代以上

3. 薬局薬剤師としての勤務年数

3年未満  3～5年未満  5～10年未満  10～20年未満  20年以上

4. 管理薬剤師か否か

管理薬剤師  管理薬剤師以外の薬剤師

5. この講習会を何で知りましたか？

県薬ファックス(PIファックス)  県薬ホームページ  その他

6. オンライン服薬指導の制度は理解できましたか？

よく理解できた  概ね理解できた  あまり理解できなかった  ほとんど理解できなかった

7. 本日の研修を今後の業務に役立てることができますか？

できる  概ねできる  できない  わからない

8. 本日の研修を受講し、明日からどのような行動をしようと考えていますか？

本人・家族との信頼関係の構築  医師へのフィードバック  多職種連携

通信機器の整備  通信機器・情報セキュリティ等に関する知識の習得  特に考えていない

その他( )

9. 今までにオンラインで服薬指導をしたことがありますか？

ある  ない(「ない」の場合、ここで終了)

10. その患者はかかりつけですか？

はい  いいえ  かかりつけの患者とそうでない患者両方

11. オンラインで服薬指導をしてよかったことはどのようなことですか？(複数回答可)

患者本人と家族・介護者へも指導できた  残薬など自宅での状況の確認ができた

対面に比べプライバシーの確保がしやすい  感染リスクの軽減

その他(以下に内容記入)  特によかったことはない

[ ]

12. オンラインで服薬指導をした際に困ったことはどのようなことですか？(複数回答可)

通信機器、通信環境の不具合  患者へ端末の利用方法の説明が必要

指導内容がうまく伝わらない  患者の情報(検査値、お薬手帳など)が得にくい

薬の配送の手配・管理が困難

その他(以下に内容記入)  特に困ったことはない

[ ]